

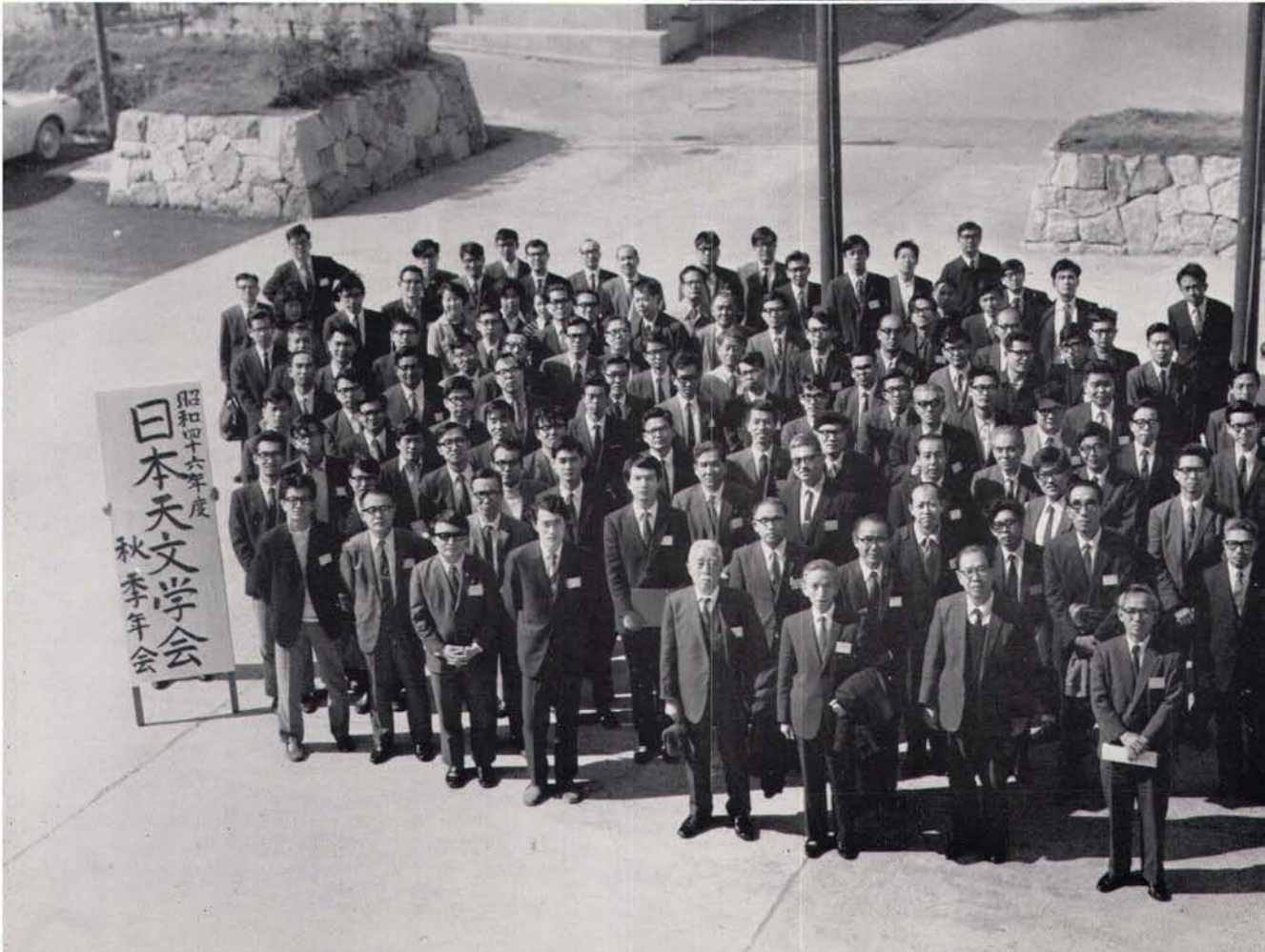
秋季年会（豊



▲ 年会の会場となった豊橋市民文化会館会館



▼ 会館前広場での記念撮影（第2日目）



橋)でのスナップ



◀ 第3日目の夕方、豊川にある名大空電研究所の見学が行なわれた。正面を向いている3つのパラボラは多素子干渉計（現在使われていない）、その後には勝手な方向を向いている数コのパラボラは太陽電波強度偏波計



8 cm 電波干渉計：直径3m ▶
のパラボラの列（名大空電
研にて）

▼ 空電研で催された天文学会
懇親会



村山定男氏にアンリ・レイ賞



メダルの表

フランス天文学会のアンリ・レイ賞が、国立博物館の村山定男氏におくられた。これは多年にわたる火星観測研究の功績に対して、本年6月16日フランス天文学総会で授与されたものである。

この銀メダルは直径 6.8 cm、厚さ 0.4 cm、重さ 166 g で、表にフランス天文学会の創設者カミーユ・フラマリオン (1842~1925) の肖像がぎざまれている。

—— 国立博物館ニュース 1971.9 より ——



メダルの裏